

根治手術可能な乳癌患者に対するSK-818の安全性評価のための医師主導治験

治験薬

SK-818は、すでに厚生労働省の認可を受け、B型慢性肝炎に対する治療薬として20年以上使用されている薬剤です。最近の動物を用いた研究により、SK-818がB型慢性肝炎だけでなくがんの転移を抑制する効果があることがわかり、新たな転移抑制剤として期待されます。

今回の治験では、乳癌の患者さんに手術前後に服用して頂き、安全性を検証することが目的です。